

E G 植栽パック 施工手引き

Ver 1.1

1. はじめに

材料の確認

御注文いただきました資材及びその数量をご確認下さい。

設置場所の確認

本製品は、設置する場所によって資材及び固定方法が異なります。

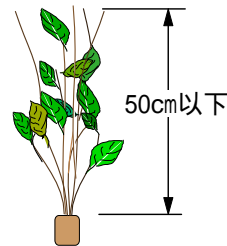
詳しくは裏面をご参照下さい。

保管上の注意

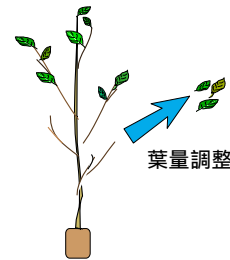
水に濡らさないように保管して下さい。
(水に濡れると、その後の運搬時に裏面縫合部が開いて、土がこぼれる恐れがあります。)

2. 剪定及び葉量調整

株立ちの場合

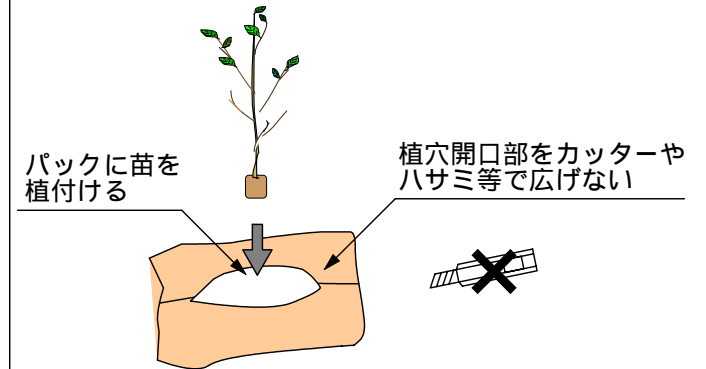


一本立ちの場合



苗木は、初期の蒸散量の抑制と根鉢を安定させるため、株立ちはH=50cm以下に剪定調整。
一本立ちの場合は葉量（葉面積）を調整。

3. 植付け

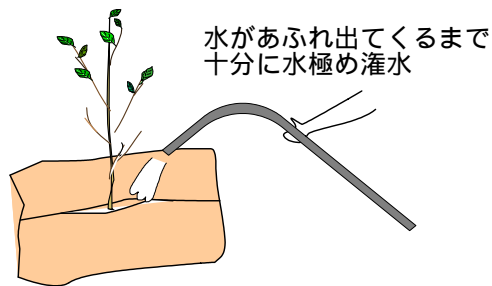


パック本体中央の植穴開口部より、手で内部の保護紙膜を破り、苗を植付けます。

参考植付け株数

12.0～15.0cm^{ポット}: 1株/袋、9.0～10.5cm^{ポット}: 2株/袋

4. 水極め灌水

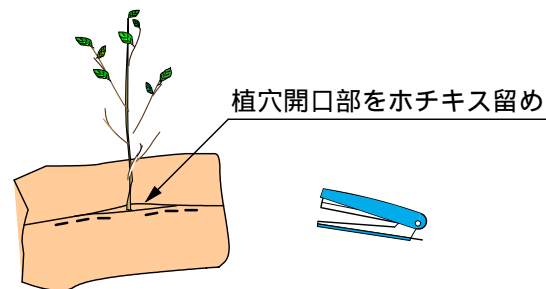


植穴開口部よりホース等でパック内部へ注水し、水極め灌水して下さい。

参考水量：ND20・N20・T20 = 約7リットル、N30 = 約10.5リットル

注：水極め灌水後は、速やかに現場に設置して下さい。
(灌水後長期間経過すると、運搬時に裏面縫合部が開いて、土がこぼれる恐れがあります。)

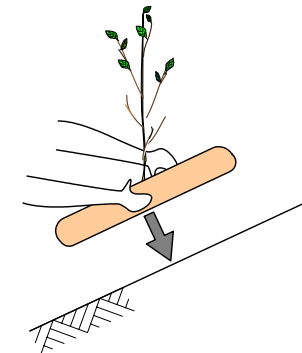
5. 植穴開口部ホチキス留



植穴開口部は、雑草の発生や土壌の乾燥を抑えるため、市販のホチキスで閉じます。

参考箇所数：ND20・N20・T20 = 6ヶ所、N30 = 8ヶ所

6. 向き確認・現場設置



本体の向きを確認して現場に設置し、しっかりとアンカーピンで固定します。

詳しくは裏面をご参照下さい。

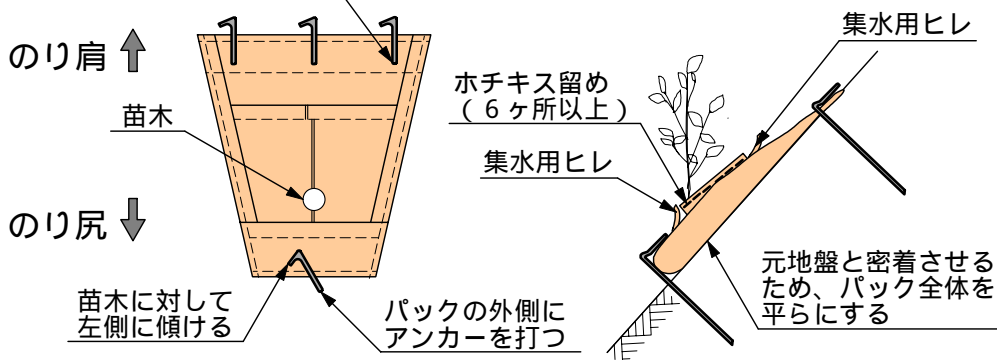
苗木がH=50cmを超える場合は、必要に応じて支柱を設置して下さい。

E G 植栽パック 施工手引き（裏面）

Ver 1.1

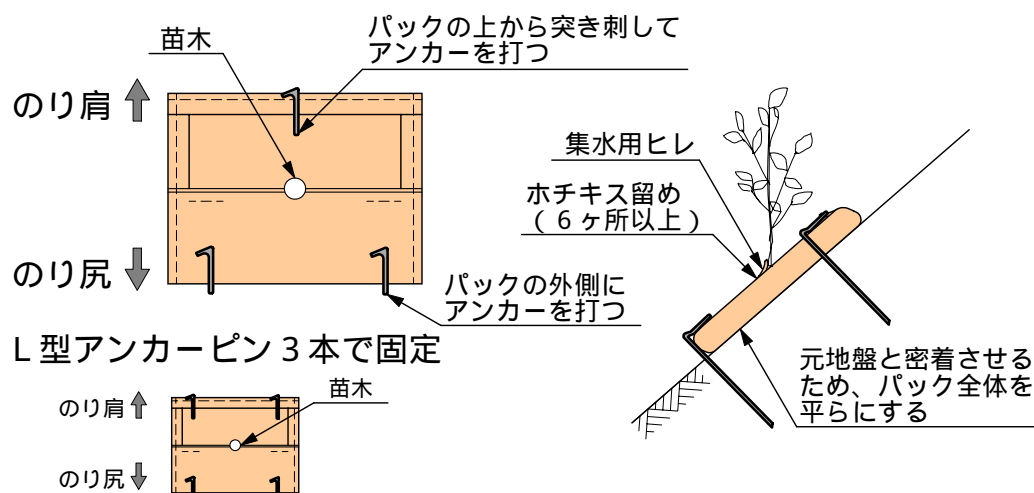
SP - ND20 (20リットル 耐乾燥傾斜地用)

用土の入っていない所にアンカーを打つ
水が入りやすいように張る



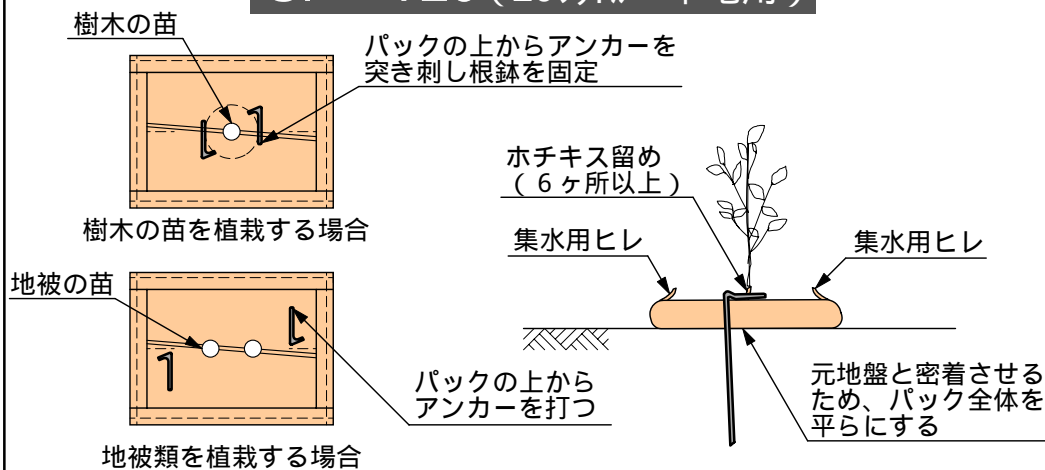
L型アンカーピン4本で固定

SP - N20 (20リットル 傾斜地用)



急傾斜地や積雪が多い地域等、必要に応じてL型アンカーピン4本で固定

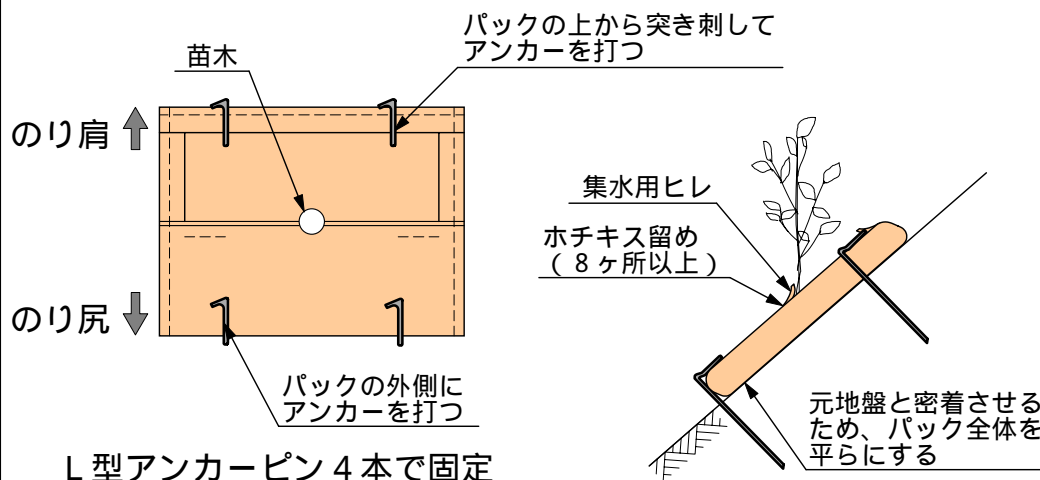
SP - T20 (20リットル 平地用)



L型アンカーピン2本で固定

ただし必要に応じてアンカーピンを追加
平坦な場所ではアンカーピンは無しでも構いません

SP - N30 (30リットル 傾斜地用)



L型アンカーピン4本で固定